

だい かいかわさきくくみんかいぎ かしょう ぶかいしだい 第1回川崎区区民会議（仮称） A部会次第

にちじ へいせい わん がつ にち すい ごご じ ぶん
日時：平成26年6月11日（水）午後6時30分
ばしよ かわさきくやくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第1会議室

1 かいかい 開会

2 ぶかいちょう せんしゅつ 部会長の選出

3 ぎだい 議題

(1) しんぎかだい せんてい しりょう しりょう
審議課題の選定について（資料1、資料2）

(2) しんぎすけじゅーる しりょう
審議スケジュールについて（資料3）

(3) せんもんぶかい めいしやう しりょう
専門部会の名称について（資料4）

4 そのた その他

はいふしりやう 【配布資料】

- しりょう しんぎかだい せんてい
資料1：審議課題の選定について
- しりょう ぐたいてき しんぎかだい せんてい
資料2：具体的な審議課題の選定について
- しりょう しんぎすけじゅーる
資料3：審議スケジュールについて
- しりょう せんもんぶかい めいしやう
資料4：専門部会の名称について
- べっし だい きかわさきくくみんかいぎ いんめいぼ
別紙1：第5期川崎区区民会議委員名簿
- べっし ざせきひやう
別紙2：座席表
- さんこうしりやう だい きかわさきくくみんかいぎしんぎてーまいちらん
参考資料1：第1～4期川崎区区民会議審議テーマ一覧
- さんこうしりやう だい き だい きかくくくみんかいぎしんぎてーまいちらん
参考資料2：第3期・第4期各区区民会議審議テーマ一覧
- さんこうしりやう へいせい ねん どかわさきくくみんあんけーと がいようばん
参考資料3：平成25年度川崎区区民アンケート 概要版
- さんこうしりやう かわさきくくみんかいぎだよりだい ぐう
参考資料4：川崎区区民会議だより第19号
- さんこうしりやう ぶかいちょう しょくむ
参考資料5：部会長の職務について

しんぎかだい せんてい 審議課題の選定について

1 くみんかいぎ しんぎかだい 区民会議の審議課題について

くみんかいぎは、くにおけるちいきしゃかいの課題を把握し、参加^{※1}と協働^{※2}により、その解決を図るための方針及び方策について調査審議を行います。

たとえば子育て支援、身近な環境の改善、まちの活性化など、区民の地域での活動や、日々の暮らしの中で発見した地域社会の課題を議論しながら共通の理解を図り、解決の方向性や具体的な解決方法を審議します。

【審議課題の選定について】（区民会議条例施行規則第2条）

- ① 区民会議委員が自らの活動を通じて把握した課題
- ② 区役所が業務を通じて把握した課題

※1 参加：市民が、暮らしやすい地域社会をつくるために、市政に主体的にかかわり、行動すること（川崎市自治基本条例第3条第2号）

※2 協働：市民と市が、共通の目的を実現するために、それぞれの役割と責任のもとで、お互いを尊重し、対等な関係に立って協力すること。（同第3条第3号）

2 しんぎかだい せんてい なが 審議課題の選定の流れ

Step1 へいせい25ねんどくみんあんけーとけっか かくにん しりょう
平成25年度区民アンケート結果の確認（資料2）

かくいいん だ じぜんあんけーと かくにん しりょう
各委員から出された事前アンケートの確認（資料2）



Step 2 ぐたいてき しんぎかだい せんてい しりょう
具体的な審議課題の選定（資料2）

ぐたいてき しんぎかだい せんてい 具体的な審議課題の選定について

1 くみんかいぎ しんぎかだい 区民会議の審議課題について

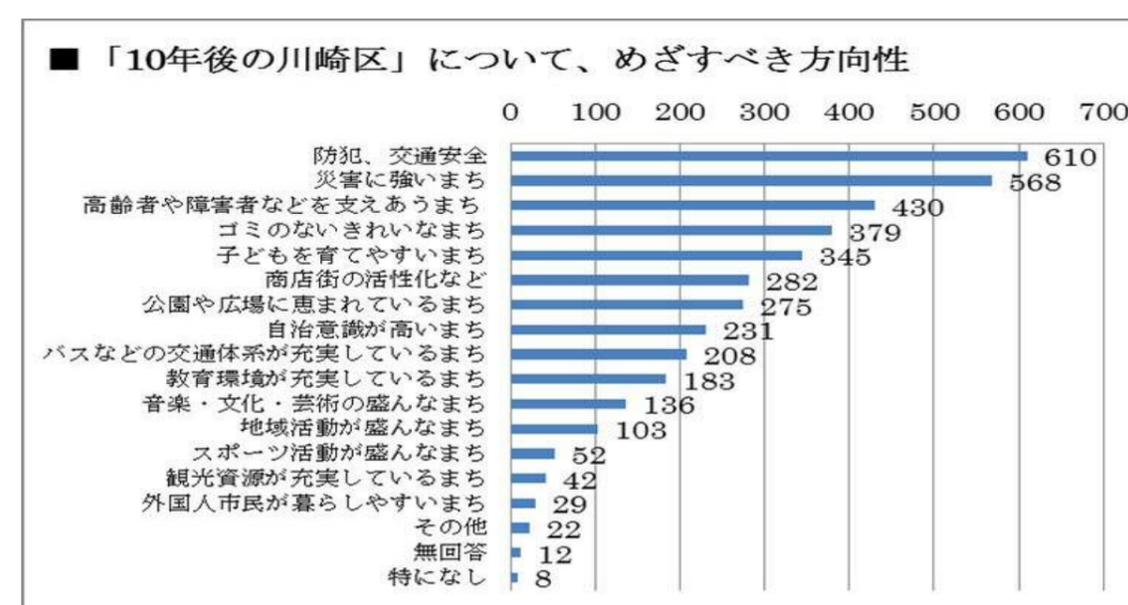
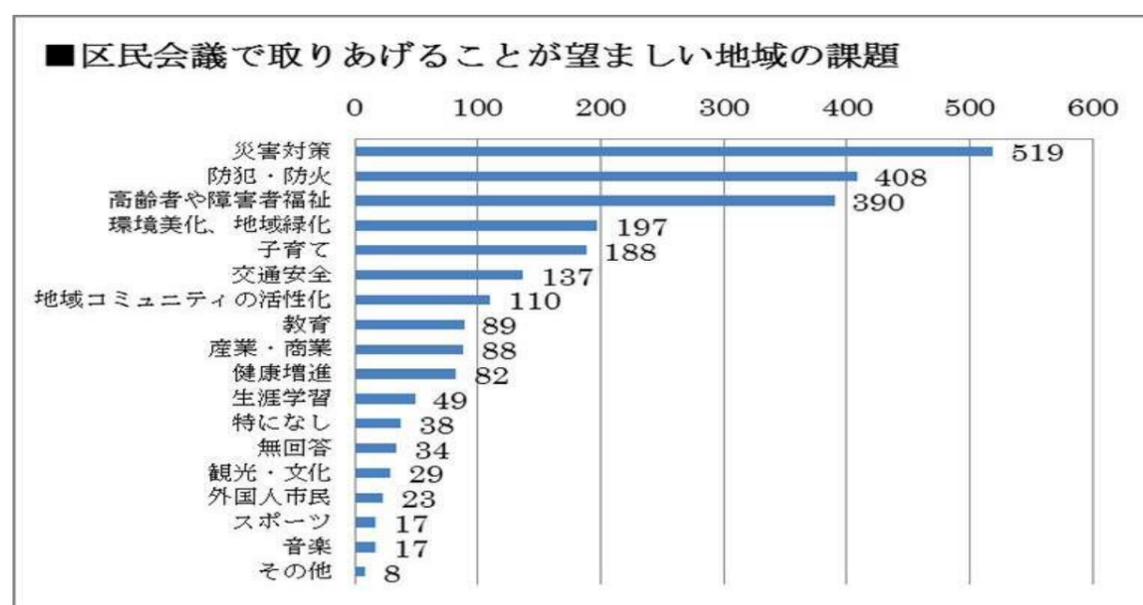
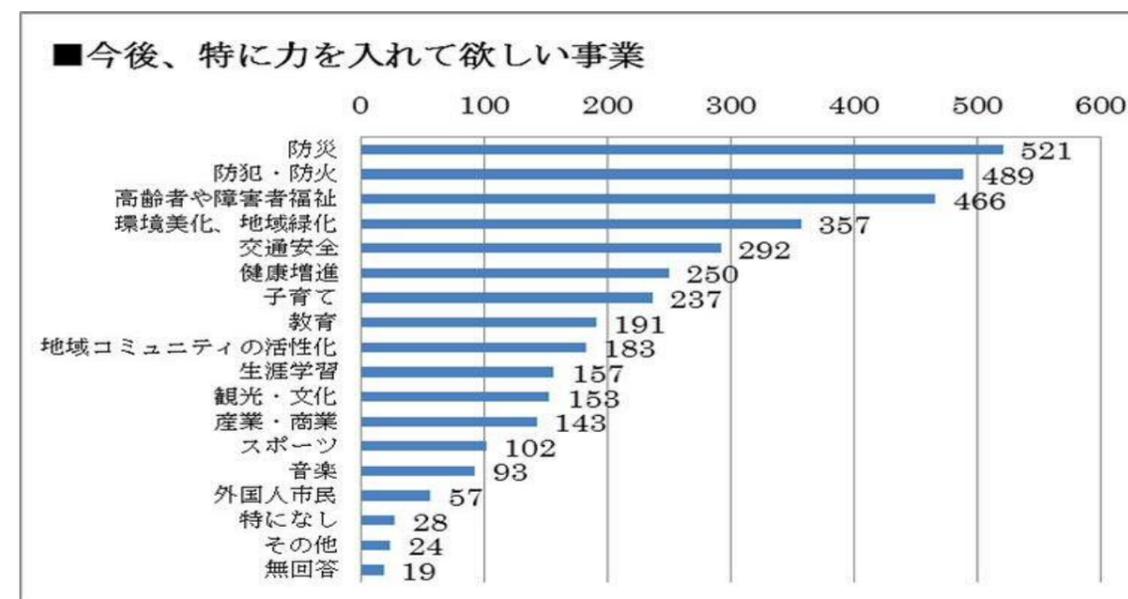
ぐたいてき しんぎかだい せんてい じゅうぶん しんぎ おこな せんてい てきとう
具体的な審議課題の選定は、十分な審議を行うため2~3つを選定することが適当と考えます。

2 へいせい ねんどかわさきくくみん あんけー とけつか 平成25年度川崎区区民アンケート結果

しんぎかだい
審議課題については、川崎区の現況を踏まえて検討する必要があります。そのため、平成25年度に川崎区区民アンケートを実施し、「区民会議で取り上げることが望ましい地域の課題」「川崎区役所が行っている事業で、今後特に力を入れてほしいと思うもの」「10年後の川崎区について、めざすべき方向性」等について、区民のみなさんから意見をいただきました。

へいせい ねんどかわさきくくみん あんけー と ちょうさほうほう <平成25年度川崎区区民アンケートの調査方法>

- ちょうさ ちいき かわさきぜんいき
・調査の地域 川崎区全域
- ちょうさ たいしょう かわさきざいじゅう まん さいいじょう だんじょこじん がいこくじんふく
・調査の対象 川崎区在住の満18歳以上の男女個人（外国人含む）
- ひょうほんちゅうしゅつ じゅうみんきほんだいちょう もと そうかにだんむさくいちゅうしゅつ
・標本抽出 住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出
- ひょうほんすう びょうほん ゆうこうかいしゅう ひょうほん ゆうこうかいしゅうりつ
・標本数 2,000標本 有効回収908標本 有効回収率45.4%
- ちょうさほうほう ゆうそうはいふーゆうそうかいしゅう
・調査方法 郵送配布-郵送回収
- ちょうさきかん へいせい ねん がつ にち がつ にち
・調査期間 平成26年3月19日～3月31日



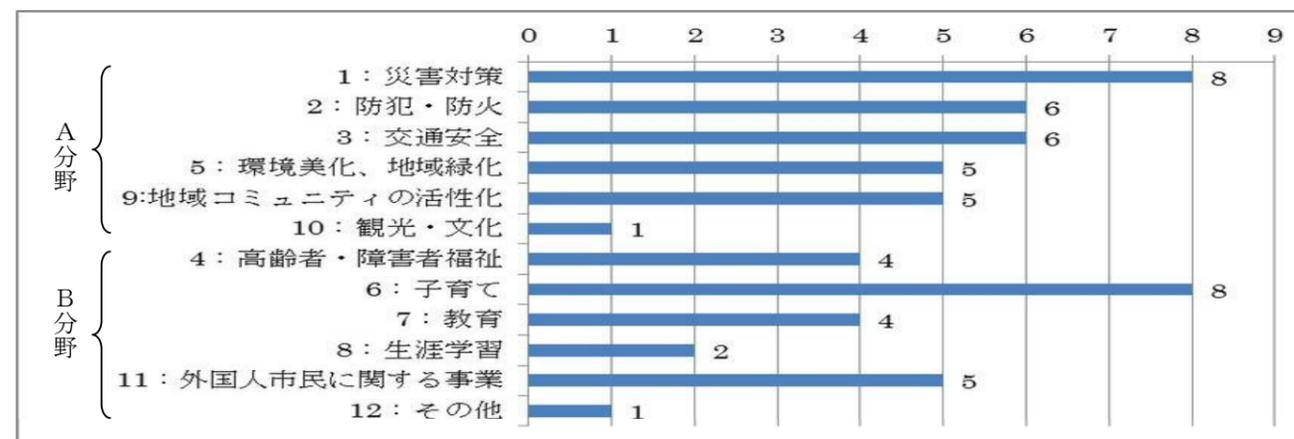
3 事前アンケートで委員から出されている課題の整理

第5期区民会議委員の皆様にご回答いただきました事前アンケートの結果を分野ごとに集計

すると右のグラフのとおりとなり、各委員の回答の詳細をA・Bの分野毎にまとめたものが、

下記の表となっています。なお、具体的な審議課題の選定にあたっては、下記表の「課題」

レベルから2～3程度、選定することが適当と考えます。



(ア) A分野（地域のまちづくりなどに関する課題）

地域課題の分野	課題
1：災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災組織の活性化 ○総合的な災害対応情報の広報 ○津波被害に備えた避難場所の確保、コンビナートの火災対策 ○学区の町内会で定期的な防災訓練の実施 ○減災に関するマニュアル作成とその実践
2：防犯・防火	<ul style="list-style-type: none"> ○ポスターや研修による火災予防の周知 ○子どものスマホの適正利用の周知 ○「向こう三軒両隣」の復活 ○振り込め詐欺・悪質商法対策 ○公園の整備（電波式時計の導入、利用看板の設置）
3：交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ○自転車マナー向上に向けた啓発 ○子どもや高齢者の事故防止に向けた安全教室の開催 ○通学路のグリーンベルト化
5：環境美化・地域緑化	<ul style="list-style-type: none"> ○公園（富士見公園）の環境整備 ○ポイ捨て禁止の啓発 ○清掃ボランティアを普及させる仕組みづくり
9：地域コミュニティの活性化	<ul style="list-style-type: none"> ○世代間交流による地域コミュニティの活性化 ○関係団体の連携による青少年の健全育成 ○健康、食をテーマとした地域コミュニティの活性化 ○町内会加入者減少の歯止め ○東西バス路線の確立
10：観光・文化	<ul style="list-style-type: none"> ○産業と一体化した魅力づくり（臨海部見学施設マップの作成等） ○博物館・美術館の設置の推進

(イ) B分野（地域の保健福祉や多文化共生などに関する課題）

地域課題の分野	課題
4：高齢者・障害者福祉	<ul style="list-style-type: none"> ○各種制度の広報 ○高齢者同士の地域での交流や見守りの促進 ○災害時要援護者の登録促進と当該町会への助成
6：子育て	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て団体と地域の各団体との連携による世代間交流の促進 ○公園の砂場に囲いの設置 ○小児医療制度の拡充 ○子どもの居場所づくり、自由に遊べる場づくり ○三世交代の促進 ○引退した保育士を再登用する仕組みづくり
7：教育	<ul style="list-style-type: none"> ○不登校の子どもと保護者の居場所づくり ○地域や学校も巻き込んだ地域の外遊びの推進 ○地域住人の学校教育への参加の促進
8：生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> ○大人が学んだ学習を子どもに伝え、世代間交流を促進する仕組みづくり ○高齢者を講師とした趣味の講座の開催 ○家庭教育、社会教育、学校教育の連携
11：外国人市民に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施し外国人市民も抱合した区民が住みやすいまちを実現 ○外国人市民代表者会議との連携 ○学校や生活に関する情報を伝える仕組みづくり ○日本語識字学級等と連携した外国人に対する防災の啓発 ○多文化な要素を取り入れたシニアファッションショーの開催 ○外国人を理解する取り組み
12：その他	<ul style="list-style-type: none"> ○地域ボランティアの育成

しんぎ すけじゅーる
審議スケジュールについて

しりょう
資料3

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成26年度											
つき 月	がっ 4月	がっ 5月	がっ 6月	がっ 7月	がっ 8月	がっ 9月	がっ 10月	がっ 11月	がっ 12月	がっ 1月	がっ 2月	がっ 3月
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)	だい かい 第1回						だい かい 第2回			だい かい 第3回		だい かい 第4回
くみん かいぎ 区民会議フォーラム											○	
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)			だい かい 第1回	だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回	だい かい 第5回			
ちようさしんぎ れい 調査審議(例)	しんぎかだい せんてい 審議課題の選定											
	しりょう じようほう しゅうしゅう かんけいきかん ひありんぐ しざつ かだい ぶんせき 資料・情報の収集、関係機関へのヒアリング、視察、課題の分析											
	かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討 ※											
	ちゅうかんほうこくあん と 中間報告(案)の取りまとめ											
らん メモ欄	※1年間で結論・成果が出せる課題は中間報告までにまとめる。 その後、平成27年度1年間で結論が出せそうな課題を部会毎に追加することも可。											

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成27年度											
つき 月	がっ 4月	がっ 5月	がっ 6月	がっ 7月	がっ 8月	がっ 9月	がっ 10月	がっ 11月	がっ 12月	がっ 1月	がっ 2月	がっ 3月
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)		だい かい 第1回					だい かい 第2回		だい かい 第3回			だい かい 第4回
くみん かいぎ 区民会議フォーラム								○				
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)	だい かい 第1回			だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回		だい かい 第5回	だい かい 第6回	
ちようさしんぎ れい 調査審議(例)	かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討											
	さいしゅうほうこくあん と 最終報告(案)の取りまとめ											
らん メモ欄	※平成26年度の審議状況に応じて、適宜、スケジュールを変更する可能ことも可。											

せんもんぶかい めいしょう 専門部会の名称について

しんぎかだい ふ かしょう ぶかい めいしょう けんとう
審議課題を踏まえて、(仮称) A部会の名称を検討します。

せんもんぶかい めいしょう
専門部会の名称

じむきょく あん
事務局 (案)

かしょう ぶかい
(仮称) A部会

あん ちいき ぶかい
案1 地域まちづくり部会

あん あんぜん あんしん かつせいかぶかい
案2 安全・安心・活性化部会

あん ちいき みりょく ぶかい
案3 地域の魅力づくり部会

あん くら しあんしん ぶかい
案4 暮らし安心まちづくり部会

あん いつまでも あんしん く ぶかい
案5 いつまでも安心して暮らせるまちづくり部会

あん ひと ひと きずな ぶかい
案6 人と人との絆でまちをつくる部会

あん かお
案7 顔の見えるまちをつくる部会

かしょう ぶかい
(仮称) B部会

あん ふくし たぶんかきょうせいぶかい
案1 福祉と多文化共生部会

あん そーしゃるいんくろーじょんぶかい
案2 ソーシャルインクルージョン部会

あん しみんこうりゅうぶかい
案3 市民交流部会

あん げんき くらすぶかい
案4 みんな元気!いきいき暮らす部会

あん だれもがいきいき暮らす部会

あん ずっと すみたいまちをつくる部会

第5期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

No.	氏名	分野	推薦団体	部会	
				A	B
1	あかま やすお 赤間 靖夫	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく 川崎区まちづくりクラブ	○	
2	あらい かずなり 新井 一成	こうほ 公募	—	○	
3	あらい ときこ 新井 トキ子	だんたいすいせん ぼうさいちいきこうつう 団体推薦【(1)防災・地域交通】	かわさきく あんぜん あんしん 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会		○
4	あらまき ゆうこ 荒巻 裕子	くちょうせんニン こ かんけい 区長選任（子ども関係）	—		○
5	いしわた かつろう 石渡 勝朗	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく ほごしかい 川崎区保護司会		○
6	いわせ きぬよ 岩瀬 絹代	こうほ 公募	—	○	
7	かないわ いさお 金岩 勇夫	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさき ねきし 川崎区歴史ガイド協会	○	
8	ちねん じょあんな 知念 ジョアンナ	くちょうせんニン がいこむしんみん 区長選任（外国人市民）	—		○
9	つかはら はるみ 塚原 晴美	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく きょうぎかい 川崎区PTA協議会	○	
10	てらお ういち 寺尾 宇一	だんたいすいせん ちいきとくせい 団体推薦【(8)地域特性】	かわさきしょうこうかいぎしよ 川崎商工会議所	○	
11	とむら まさふさ 戸村 正房	だんたいすいせん さんぎょう 団体推薦【(5)産業・まちの活力】	かわさき たうんまねーじめんとかきかん 川崎区タウンマネージメント機関	○	
12	なかむら きみこ 中村 紀美子	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさきく ぶんか きょうかい 川崎区文化協会		○
13	のせ はるみ 埜瀬 晴美	こうほ 公募	—	○	
14	ばく ちゃんほ 朴 昌浩	こうほ 公募	—		○
15	はた としお 畑 敏雄	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさき かわさきく しやかいふくし きょうぎかい 川崎市川崎区社会福祉協議会		○
16	はら ちよこ 原 千代子	くちょうせんニン た ぶんかきょうせい こ かんけい 区長選任（多文化共生、子ども関係）	—		○
17	はらだ あゆむ 原田 歩	だんたいすいせん しぜん せいかつかんきょう 団体推薦【(4)自然・生活環境】	かわさき しみんけんこう もりかいふう もり 川崎区市民健康の森海風の森をMAZUつくる会	○	
18	ふかせ きんのすけ 深瀬 欣之助	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく れんごうちょうないかい 川崎区連合町内会	○	
19	もりわき たくろう 森脇 卓郎	くちょうせんニン こうれいしやかんけい 区長選任（高齢者関係）	—		○
20	やまだ よし たか 山田 義孝	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく みるせい いいん じどう いいん きょうぎかい 川崎区民生委員児童委員協議会		○

かしょう (仮称) A部会 ぶかい ざせき ひょう 座席表

べつし 別紙2

ぶかいちようせき 部会長席

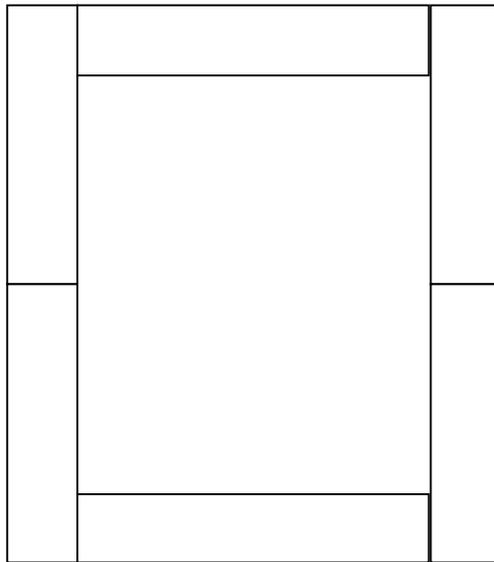
ふかせいいん 深瀬委員

はらだいいん 原田委員

のせいいん 埜瀬委員

とむらいん 戸村委員

てらおいいんちよう 寺尾委員長



あかまいいん 赤間委員

あらい かずなりいん 新井一成副委員長

いわせいいん 岩瀬委員

かないわいいん 金岩委員

つかはらいん 塚原委員

ながぬまきかくかちよう 長沼企画課長

きたざわふくくちよう 北沢副区長



じむきょく 事務局

じむきょく 事務局



第1～4期川崎区民会議審議テーマ一覧

さんこう資料1

項目	部会名	審議テーマ	課題解決に向けた方向性
第4期	みんなのまちづくり部会	地域で身近な防災力 (歴史、環境から学ぶ)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域と協働で海拔表示板を設置 ○臨海部の行政機関や企業の災害対策などを区民に伝える「防災出前講座」の開催 ○外国人市民を対象とした防災訓練の実施
		コミュニティバス導入の促進	○福祉や生活環境の向上につながるバス路線
	すこやか・共に生きる部会	地域における健康の推進	○予防接種の接種率向上に向けた取り組み
		子ども地域で支える、子どももの生きる力	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の活動団体同士の情報共有や連携 ○共通のツールを活用した世代間交流の推進
		外国人市民も住みやすいまちづくり	○多言語(6カ国語)に対応した窓口問答集作成の検討
	第3期	高齢者部会	高齢者に優しいまちづくり
子ども部会		元気な子どもが育つまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ○健康出前講座の実施 ○カラーリングを活用した地域交流試合の実施
環境部会		みんなが住みたい川崎区	○「区の花」「区の木」の活用方法の検討
第2期	地域力・つながり部会	人づくり、世代のつながり	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツを通じた交流の実施 ○シニア世代の地域活動参加促進ツアーの開催 ○「地域の縁側」の支援
		防災訓練	○防災訓練(防災フェア)への外国人市民や障害者などの参加促進
		外国人市民	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人市民向けメールマガジンの配信 ○外国人市民向け広報の充実、強化
	区民が取り組む環境エコ部会	地域緑化	<ul style="list-style-type: none"> ○緑のカーテンづくり ○第1期の「まちを花で飾る活動」の拡充 ○公共施設の緑化推進
		地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	<ul style="list-style-type: none"> ○環境意識向上ポスターの作成 ○環境出前講座の実施 ○環境エコ期間(週間)の設定 ○環境先進企業見学の実施
第1期	イメージアップ部会	区のイメージアップ	<ul style="list-style-type: none"> ○まちを花で飾る(商店街、川崎球場など) ○路上喫煙禁止・自転車放置禁止ステッカーの張り付け ○オープンカフェ稲毛公園の開催 ○放置自転車、看板の道路不法占用パトロール ○川崎駅・川崎球場間の道路清掃の実施
	子育て支援部会	次世代を担う子どもの安全・安心を中心とした地域子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ○地域見守り看板の設置 ○子ども安全の日を設定 ○青色回転灯装着車パトロールの実施
	地域防災部会	地域コミュニティの充実	<ul style="list-style-type: none"> ○外国人市民のための防災マップの作成 ○総合水防訓練の実施 ○東扇島シニアイベントの実施

第3期・第4期各区区民会議審議テーマ一覧

さんこうしりょう
参考資料2

第4期				第3期		
項目	部会名	審議テーマ	課題解決に向けた方向性	部会名	審議テーマ	課題解決に向けた方向性
川崎区	みんなのまちづくり部会	地域で身近な防災力(歴史、環境から学ぶ)	○地域と協働で海拔表示板を設置 ○臨海部の行政機関や企業の災害対策などを区民に伝える「防災出前講座」の開催 ○外国人市民を対象とした防災訓練の実施	高齢者部会	高齢者に優しいまちづくり	○高齢者向けのウォーキングマップ作成 ○地域の散策・ウォーキングイベントの実施 ○コミュニティバスの導入に関する調査・分析を通じて高齢者が外出しやすい環境づくりについて検討
		コミュニティバス導入の促進	○福祉や生活環境の向上につながるバス路線			
	すこやか・共に生きる部会	地域における健康の推進	○予防接種の接種率向上に向けた取り組み	子ども部会	元気な子どもが育つまちづくり	○健康出前講座の実施 ○カローリングを活用した地域交流試合の実施
		子ども地域で支える、子どもの生きる力	○地域の活動団体同士の情報共有や連携 ○共通のツールを活用した世代間交流の推進			
		外国人市民も住みやすいまちづくり	○多言語(6カ国語)に対応した窓口問答集作成の検討	環境部会	みんなが住みたい川崎区	○「区の花」「区の木」の活用方法の検討
幸区	暮らしの安全部会	地域における防災力の向上	○「マイ防災マップ」づくりの推進	環境部会	地域におけるエコ・環境の推進	○小学生を対象としたミックスペーパー・プラ容器分別出前学習教室の開催 ○大規模イベントにおけるゴミ分別啓発活動
		自転車の交通ルールの順守	○スポーツチームとの連携や公用車の活用による、自転車ルール順守に係る啓発活動の実施 ○自転車交通安全教室におけるスクエアード・ストレート実施の推進			
	みんなで見守りたい	地域の見守り体制づくり	○ひとり暮らし高齢者等の異変を見つけた場合の対処方法をまとめた冊子の作成・活用 ○見守り活動に関する相談窓口や情報発信の充実	安心・思いやり部会	高齢者のサポート体制と地域コミュニティ	○震災をテーマとしたシンポジウムの開催
					夢見ヶ崎周辺魅力発信事業の推進	
中原区	課題調査部会・運営部会	絆を深めて支え合う防災体制づくり	○区役所内に防災情報コーナーを設置 ○転入者に対する情報伝達 ○防災イベントの実施 ○大型マンションの自主防災組織結成推進 ○外国人市民の防災への理解向上	課題調査部会	安全・安心のきずなづくりに向けて	○ぼうさい出前講座の実施 ○ぼうさい紙芝居の実施 ○「防災ネットワークエリアマップ(8地区)」をこども文化センターや保育園などに配布
	課題調査部会・運営部会	子育て家庭と地域をつなぐ人と場づくり	○ママカフェの区内各所での開催 ○保育園の園庭開放の活用 ○子育て支援者養成講座の修了者登録制の導入 ○大学生等の参加の促進 ○中原図書館の読み聞かせ会とのタイアップ ○プレママ、プレパパを対象にした講座等の充実 ○外国人市民向け講座等での情報提供の充実 ○医療通訳派遣制度の周知 ○ホームページの載せ方の工夫 ○中原区の子育て施策を紹介する動画の充実	課題調査部会	地域における子育て応援体制づくり	○子育て中の親子にアンケートを実施する。 ○区の健診等に合わせて区役所のウッドデッキを活用しイベントや遊びなど行いながら多世代間の交流を図る。
	課題調査部会・運営部会	中原区の魅力の効果的な発信と魅力を活用した地域住民交流	○魅力発見ワークショップの開催 ○なかはらメディアネットワーク情報コーナーの活用 ○メールマガジンの発行			
高津区	企画運営会議(第1節)	地域防災	○第2期で作成した「防災マップ」の改訂(平成25年3月発行) ○防災啓発パンフレット「我が家の防災力チェック」作成 ○「たかつ あん☆あんフェスタ2013」に参加。①ブースによる区民会議の活動紹介、②「子連れアクティブ防災講座」の実施、③講座「女性の視点を活かして『みんなで考える防災』」の実施	企画運営会議	新しい形のコミュニティづくり～地域でつながる～	○集まりやすい地域の場所として「公園」を活用する。公園を活用する人同士の交流の場をつくる ○学校施設(体育館・校庭)の「自由解放日(地域の日)」を年に一度設けて、スポーツを通じた交流の場とする ○町会マネジメント講座の開催
	企画運営会議(第2節)	自転車の交通安全	○地域イベントにおける普及啓発活動(10月6日) ○調査審議結果を踏まえた区役所・警察への提言 ○区民会議フォーラムにおける講演会の開催			
宮前区	環境を活かした人づくり部会	身近な環境を活かして人を育てる	・公園関係団体のネットワーク「宮前区マイパークネット(仮)」の設置 ・公園に関する情報の発信・共有 ・樹木プレート設置、冒険遊び場推進、公園体操拡大、ネイチャーゲーム普及など ・まちづくり協議会と連携しての、地域が主体となった公園管理の促進	活力づくり部会	宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくり	○(仮称)坂道ガイドマップの作成 ○坂道を活用したイベントの実施 ○坂道マップのPR
	心を育てる地域と世代部会	地域間・世代間の交流を深める	・世代間交流に資する市民活動へのサポート ・世代間交流のキャンペーン展開 ・世代間対話する場の企画 ・アーカイブ事業の実施	地参知笑部会	宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくり	○コミュニティへの参加を促す冊子の作成 ○市民館と連携した情報発信人材の育成 ○(仮称)みやまえ情報サポーターズ創設
多摩区	自然災害部会	いざという時に助け合えるしくみづくり	○多摩区版「備える。かわさき」の作成 ○身近な防災マップの作成 ○中学生・高校生・大学生との連携	環境・観光部会	環境・観光	○観光人材の育成について ○身近なCO2削減のための啓発方法
	コミュニティ部会	顔の見える地域に根ざした「絆」を構築する	○イベントカレンダーの作成 ○多様な趣味にふれあえるしかけ ○地域の特性を活かした絆が生まれるしかけ ○あいさつ運動の展開	コミュニティ交流促進部会	コミュニティ交流促進	○地域のコミュニティ施設を載せたマップの作成
				交通安全部会	交通安全	○イベント等で、自転車のマナー啓発用チラシを配布
麻生区	安全○安心のまちづくり部会	大地震から助かる命を守る	○モデル事業の結果評価、アンケート結果の検証 ○普及・啓発資料案の作成 ○防災対策の推進に向けた提言の整理、取りまとめ	地域交流・文化部会	1 高齢者・障がい者などが暮らしやすい環境づくり 2 区民が主体となって進める芸術・文化のまちづくり	○「しんゆり・芸術のまち」の認知度を高め、イメージアップを図るための、情報発信方法などを提言としてまとめていく。
	若者が住みたく魅力あるまちづくり部会	子育てしやすい環境づくり	○子育てフェスタ協力団体への説明会開催 ○第1回「あさお子育てフェスタ」の開催 ○子育てフェスタ実施後の検証 ○課題解決への提言の検討	環境・緑化部会	1 循環型のまち・生ごみリサイクル 2 グリーンアップ・里山ボランティア	○生ごみ堆肥の「もらいます・あげます」モデル事業を実施 ○特定の緑地の継続的管理でなく、手付かずの緑地を順次整備していく協働の取り組みを検討し環境整備を進める。
		芸術・文化のまちづくり	○若者や子どもの視点を取り入れた新規提言の検討(あさお子育てフェスタでの実施検証)			

平成25年度 川崎区区民アンケート 概要版

調査の概要

調査の目的	「川崎区区民アンケート」は、区民の意識や区役所サービス等に関する要望を調査することにより、地域の課題を把握し、区民会議における調査審議課題、区政運営及び区の企画立案の参考資料とすることを目的として実施しました。
調査の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査地域 川崎区全域 ・ 調査対象 川崎区在住の満18歳以上の男女個人（外国人市民を含む） ・ 標本抽出 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出 ・ 標本数 2,000標本 ・ 調査方法 郵送配布—郵送回収法 ・ 調査期間 平成26年3月18日（火）～平成26年3月31日（月）
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住みやすさについて ・ 川崎区役所の広報について ・ 川崎区役所が行っている事業の要望について ・ 今後の防災、災害対策について ・ 新たな総合計画の策定について ・ 市民利用施設について ・ 川崎区区民会議について ・ 市民活動及び地域活動への参加について
回収状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有効回収数 908標本 ・ 有効回収率 45.4%

※基数となるべき実数（n）は、各設問に対する回答者数です。

※百分率（%）の計算は、小数第2位以下を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合があります。

※複数回答の設問においては、%の合計が100%を超える場合があります。

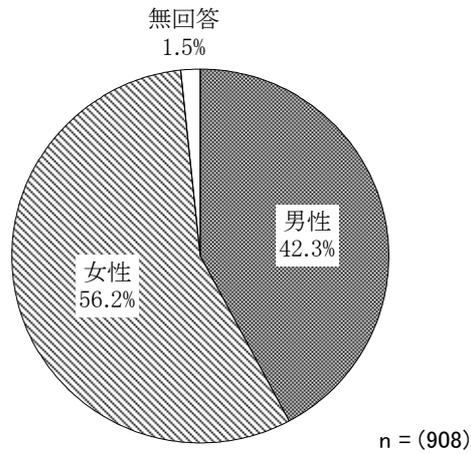
※表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。

目 次

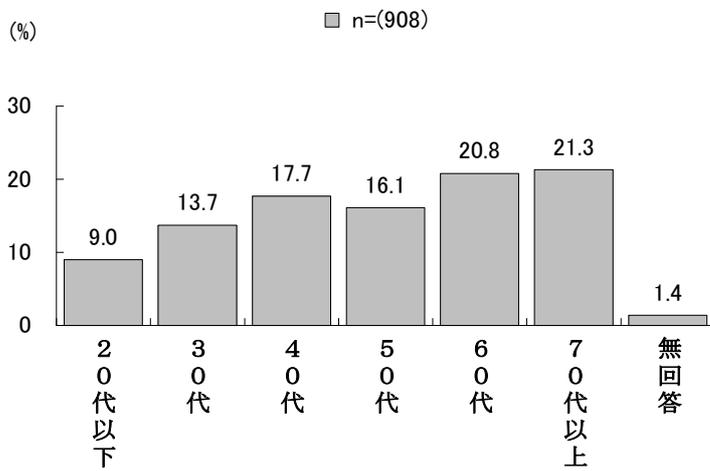
I	回答者の属性	1
II	各質問項目の要約	3
1	住みやすさについて	3
2	川崎区役所の広報について	4
3	川崎区役所が行っている事業の要望について	5
4	今後の防災、災害対策について	6
5	新たな総合計画の策定について	7
6	市民利用施設について	7
7	川崎区区民会議について	8
8	市民活動及び地域活動への参加について	9

I 回答者の属性

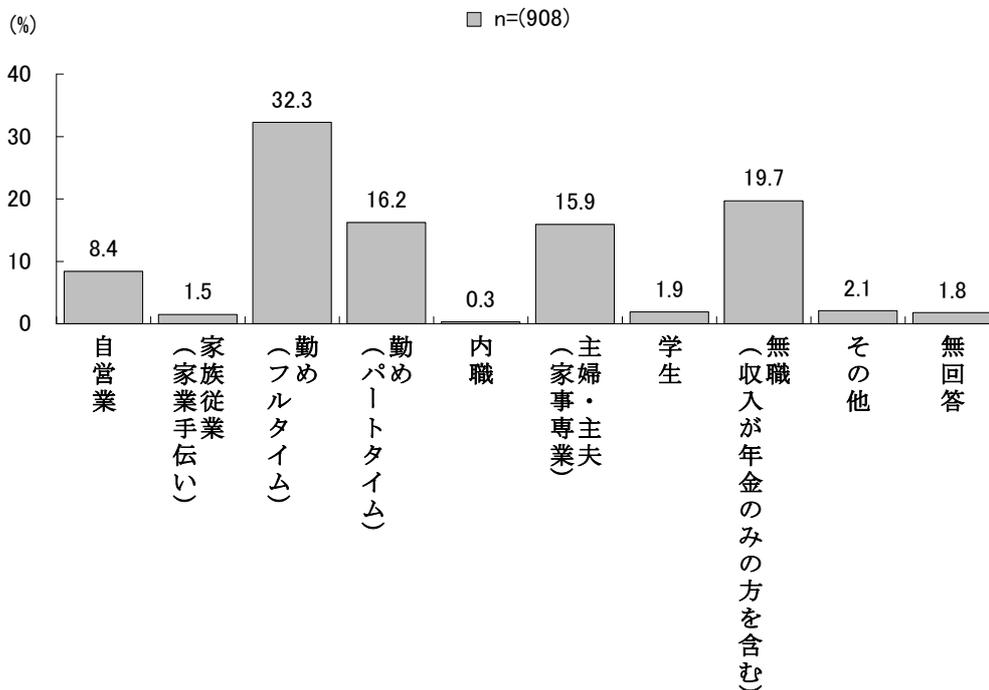
(1) 性別



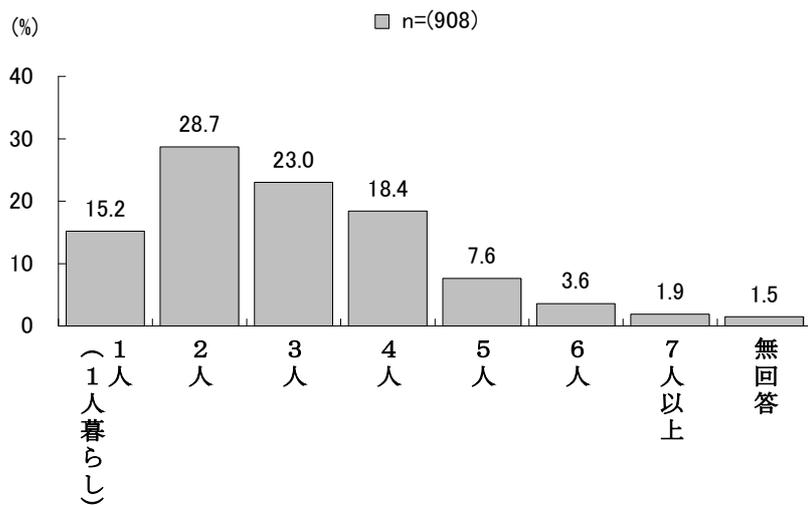
(2) 年齢



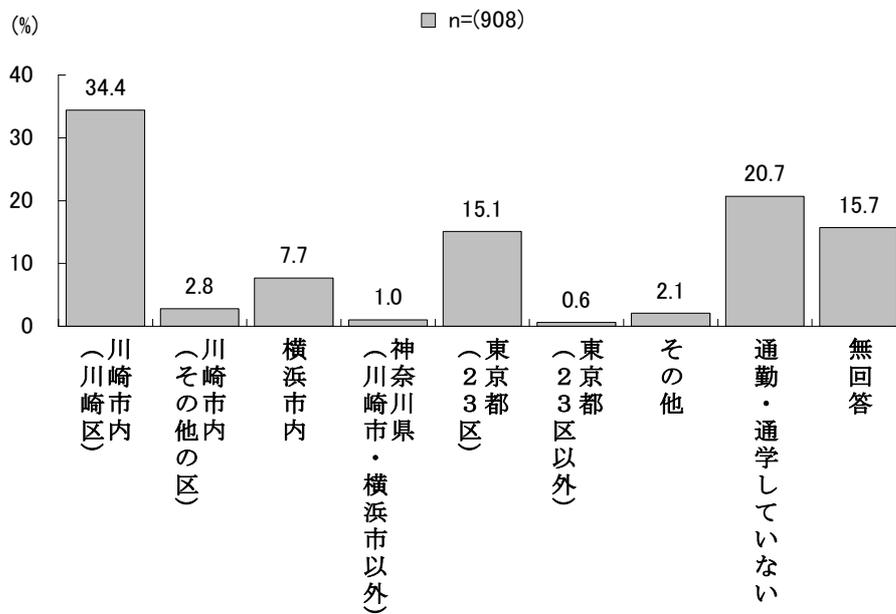
(3) 職業



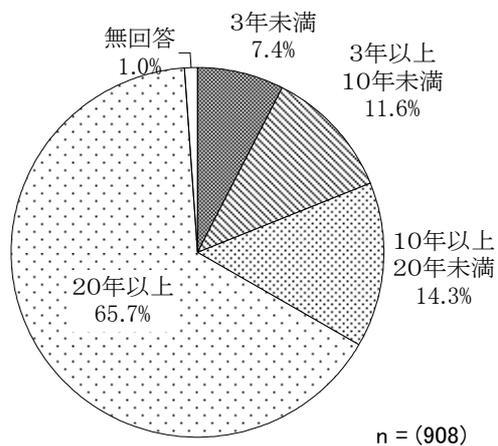
(4) 同居人数



(5) 勤務先・通学先



(6) 居住年数

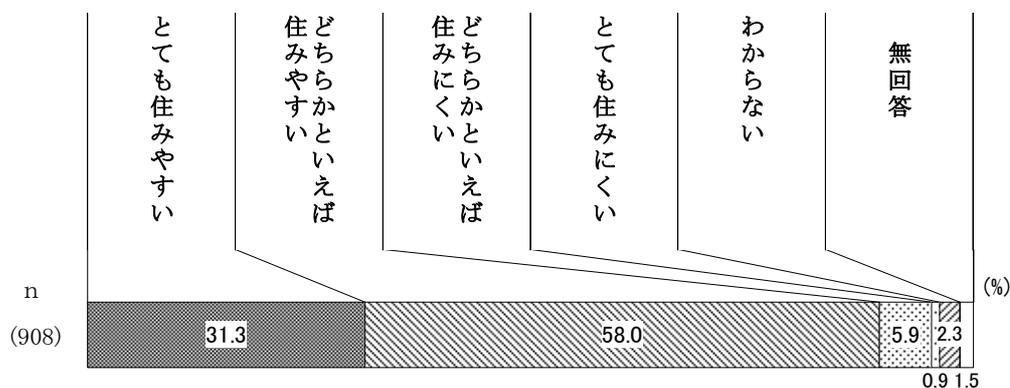


II 各質問項目の要約

1 住みやすさについて

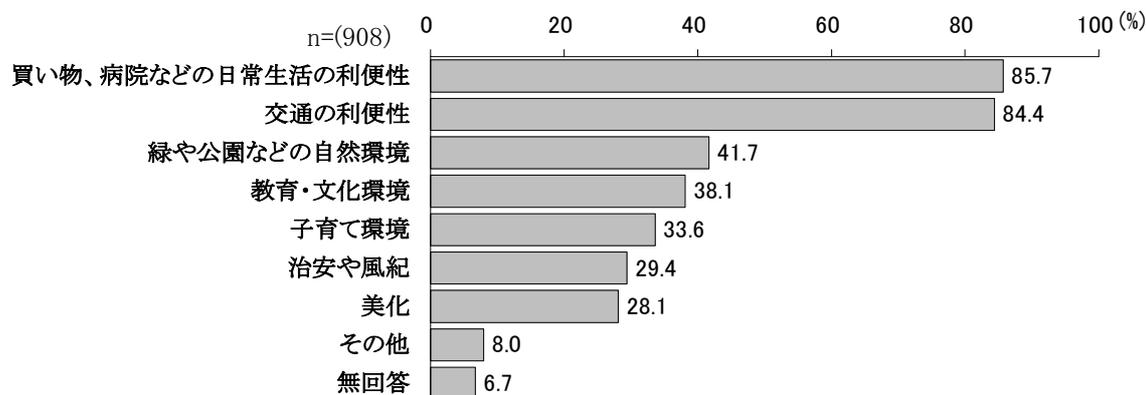
(1) 川崎区の住みやすさ

「どちらかといえば住みやすい」(58.0%)が最も高く、次いで「とても住みやすい」(31.3%)と続いている。



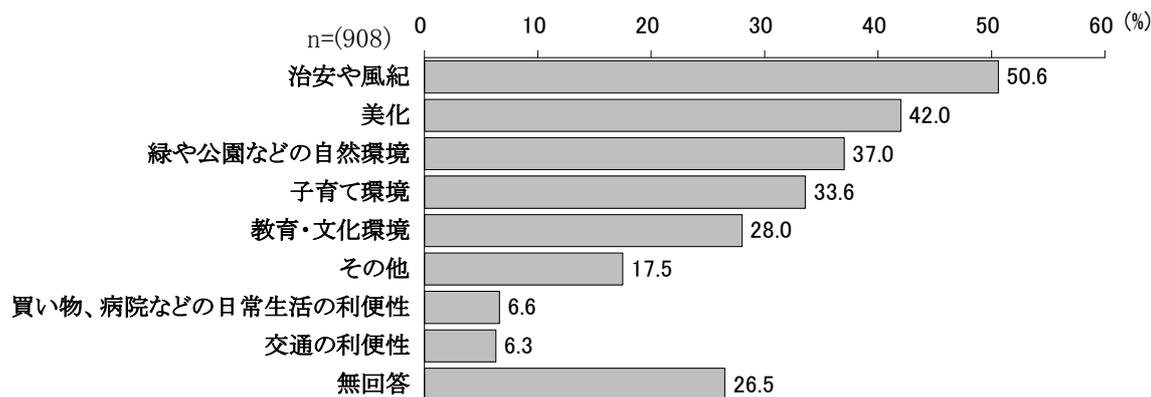
(2) 川崎区について良いと思うもの

「買い物、病院などの日常生活の利便性」(85.7%)が最も高く、次いで「交通の利便性」(84.4%)、「緑や公園などの自然環境」(41.7%)と続いている。



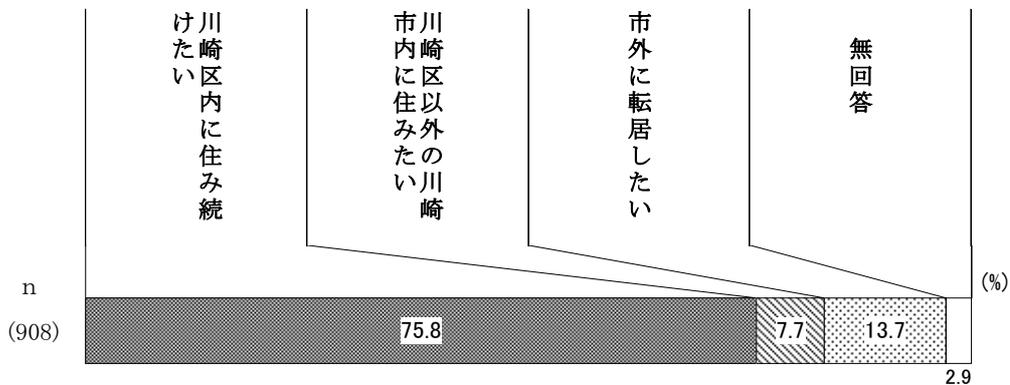
(3) 川崎区について良くないと思うもの

「治安や風紀」(50.6%)が最も高く、次いで「美化」(42.0%)、「緑や公園などの自然環境」(37.0%)と続いている。



(4) 今後の定住意向

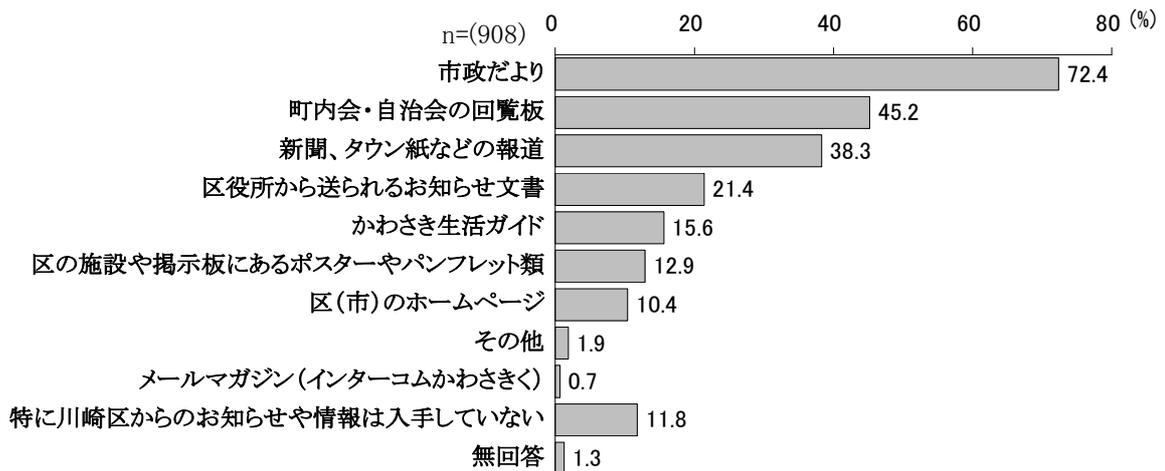
「川崎区内に住み続けたい」(75.8%)が最も高く、次いで「市外に転居したい」(13.7%)と続いている。



2 川崎区役所の広報について

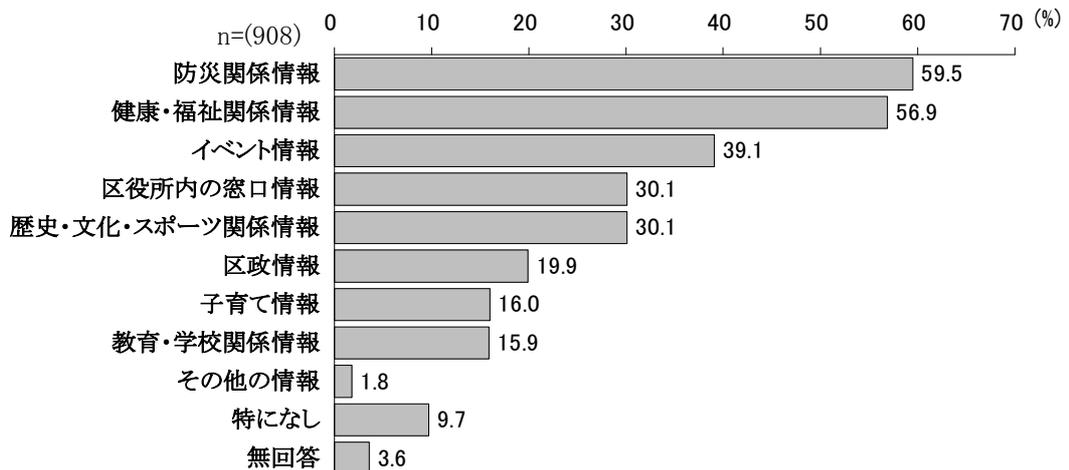
(1) 川崎区からの情報の入手手段

「市政だより」(72.4%)が最も高く、次いで「町内会・自治会の回覧板」(45.2%)、「新聞、タウン紙などの報道」(38.3%)と続いている。



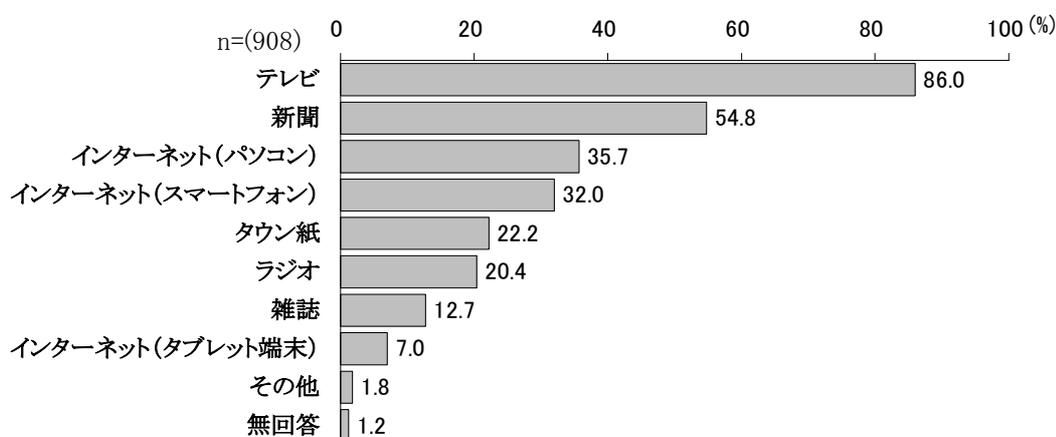
(2) 「市政だより」について充実してほしい情報

「防災関係情報」(59.5%)が最も高く、次いで「健康・福祉関係情報」(56.9%)、「イベント情報」(39.1%)と続いている。



(3) 日常生活で情報を得るために利用する媒体

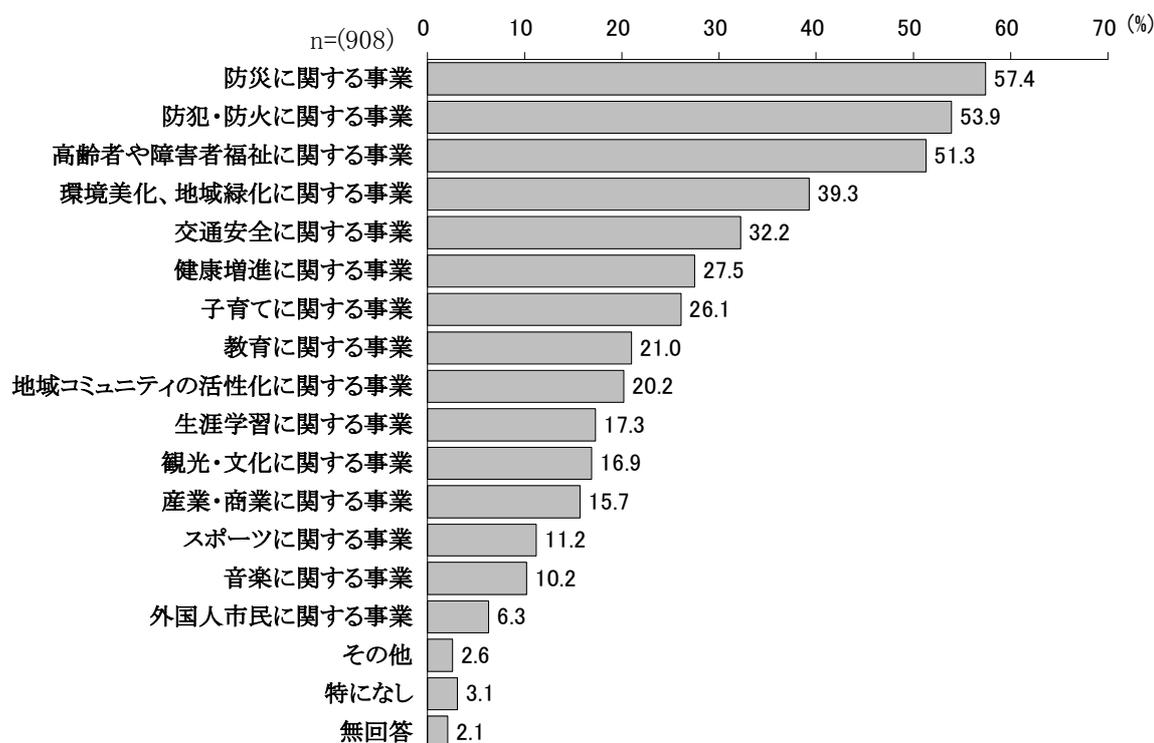
「テレビ」(86.0%)が最も高く、次いで「新聞」(54.8%)、「インターネット(パソコン)」(35.7%)と続いている。



3 川崎区役所が行っている事業の要望について

(1) 今後、特に力を入れてほしい事業

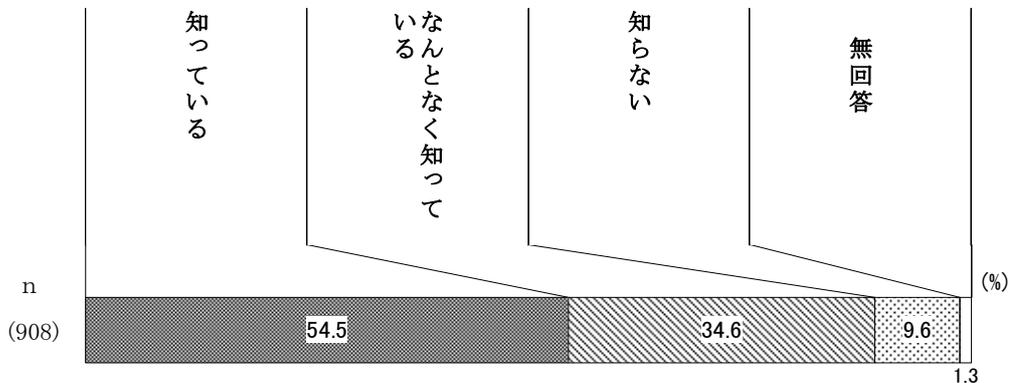
「防災に関する事業」(57.4%)が最も高く、次いで「防犯・防火に関する事業」(53.9%)、「高齢者や障害者福祉に関する事業」(51.3%)と続いている。



4 今後の防災、災害対策について

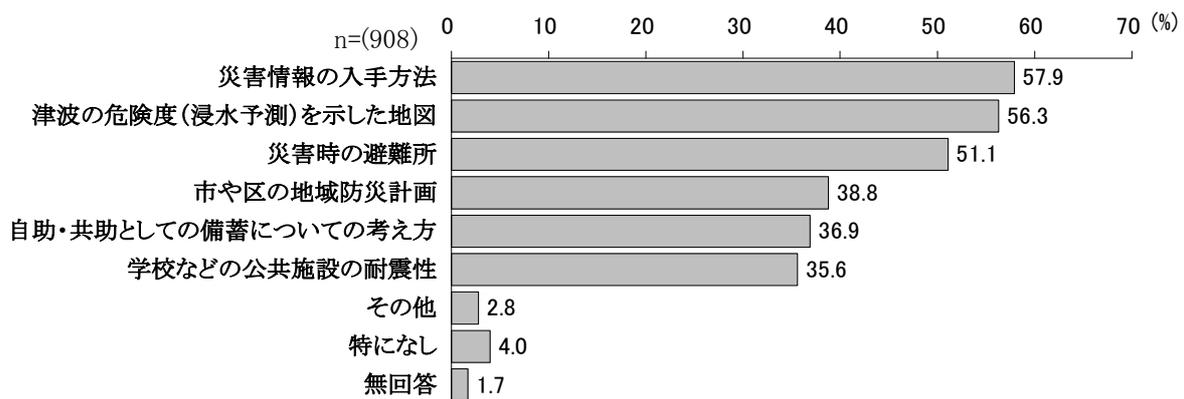
(1) 災害時の避難場所の認知度

「知っている」(54.5%)が最も高く、次いで「なんとなく知っている」(34.6%)と続いている。



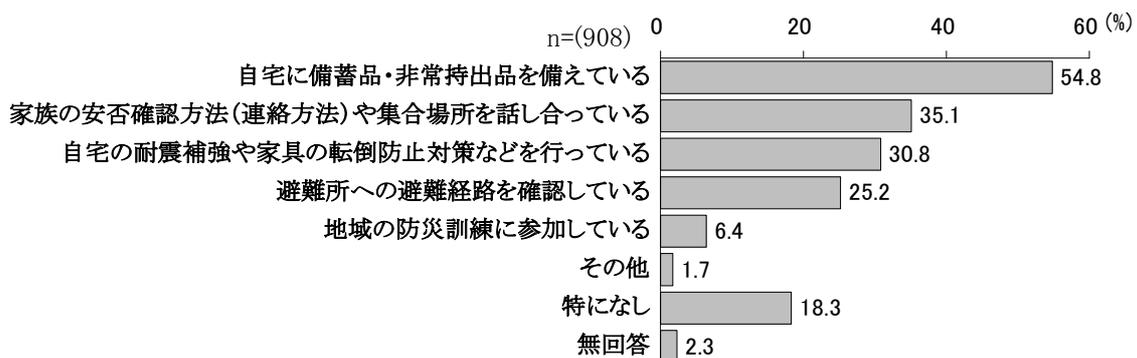
(2) 災害対策に関して知りたい情報

「災害情報の入手方法」(57.9%)が最も高く、次いで「津波の危険度(浸水予測)を示した地図」(56.3%)、「災害時の避難所」(51.1%)と続いている。



(3) 自分や家族を災害から守るために心がけていること

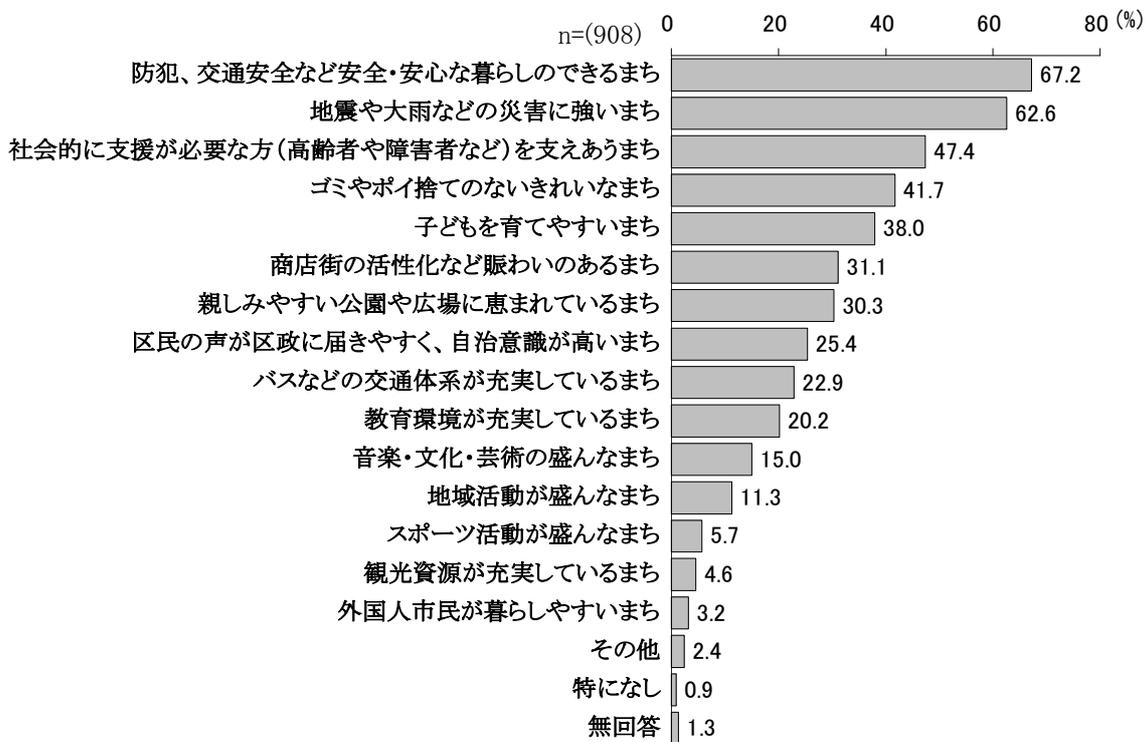
「自宅に備蓄品・非常持出品を備えている」(54.8%)が最も高く、次いで「家族の安否確認方法(連絡方法)や集合場所を話し合っている」(35.1%)、「自宅の耐震補強や家具の転倒防止対策などを行っている」(30.8%)と続いている。



5 新たな総合計画の策定について

(1) 「10年後の川崎区」について、めざすべき方向

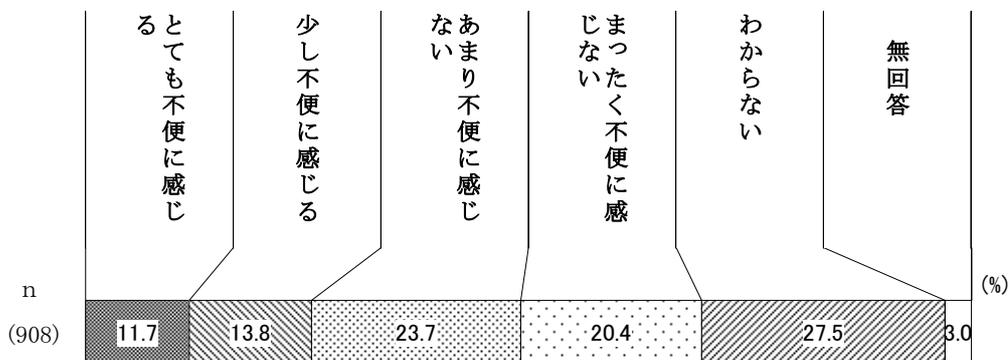
「防犯、交通安全など安全・安心な暮らしのできるまち」(67.2%)が最も高く、次いで「地震や大雨などの災害に強いまち」(62.6%)、「社会的に支援が必要な方(高齢者や障害者など)を支えあうまち」(47.4%)と続いている。



6 市民利用施設について

(1) 区内のJR南部支線より横浜市側の地域(小田、京町、浅田)に市民館や図書館がないことの不便性

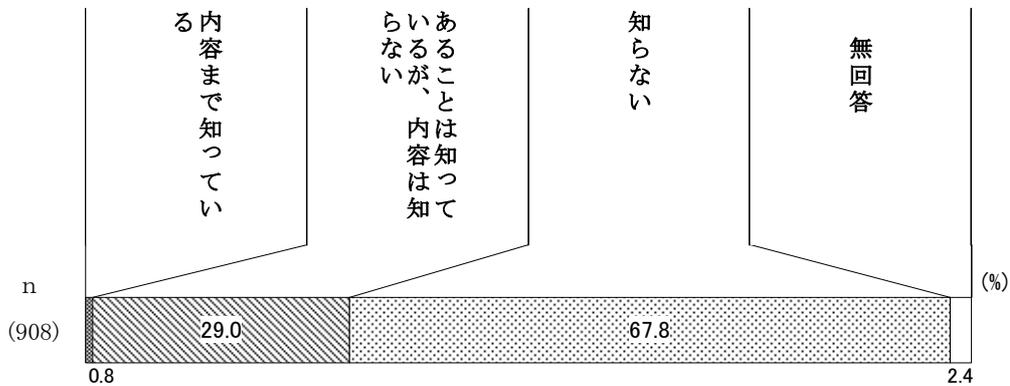
「あまり不便に感じない」(23.7%)、「まったく不便に感じない」(20.4%)、「少し不便を感じる」(13.8%)と続いている。一方、「わからない」は27.5%と最も高くなっている。



7 川崎区区民会議について

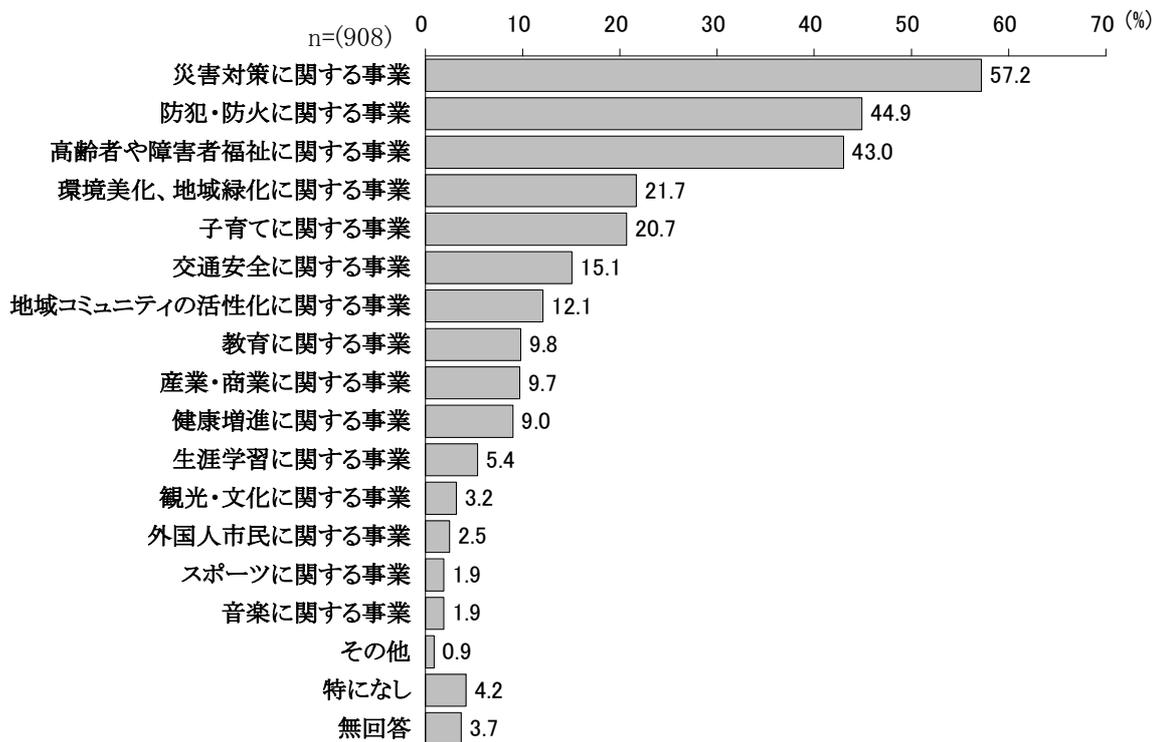
(1) 区民会議の認知度

「知らない」(67.8%)が最も高く、次いで「あることは知っているが、内容は知らない」(29.0%)と続いている。



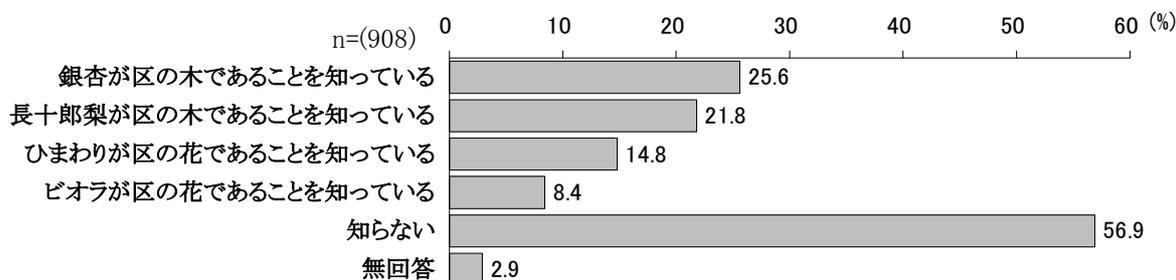
(2) 区民会議の議題として望ましいもの

「災害対策に関する事業」(57.2%)が最も高く、次いで「防犯・防火に関する事業」(44.9%)、「高齢者や障害者福祉に関する事業」(43.0%)と続いている。



(3) 区の花・木の認知度

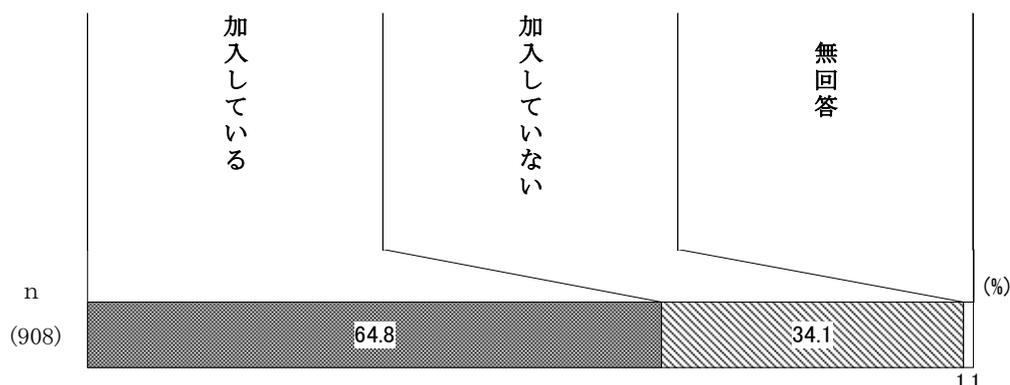
「^{いちよう}銀杏が区の木であることを知っている」(25.6%)、「^{ちようじゅうろうななし}長十郎梨が区の木であることを知っている」(21.8%)と続いている。一方、「知らない」は56.9%と最も高くなっている。



8 市民活動及び地域活動への参加について

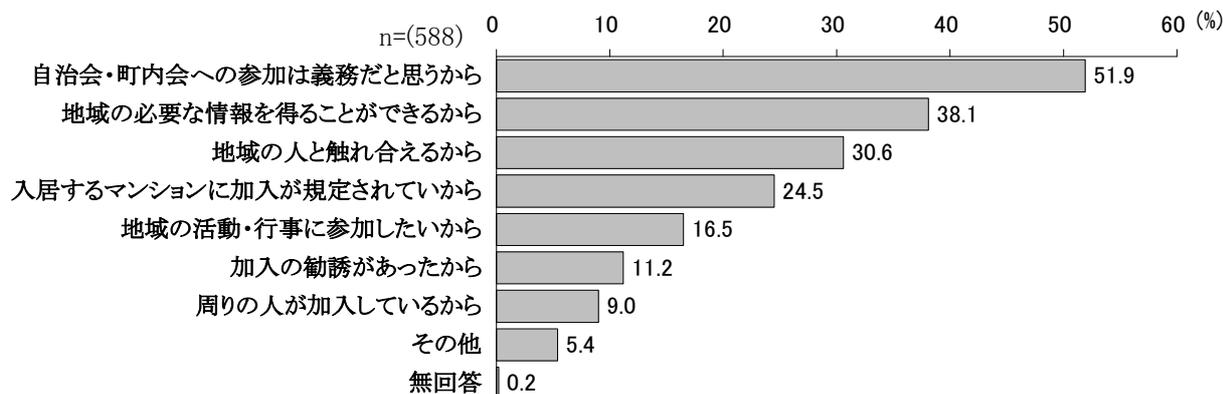
(1) 町内会・自治会への加入状況

「加入している」(64.8%)が最も高く、次いで「加入していない」(34.1%)と続いている。



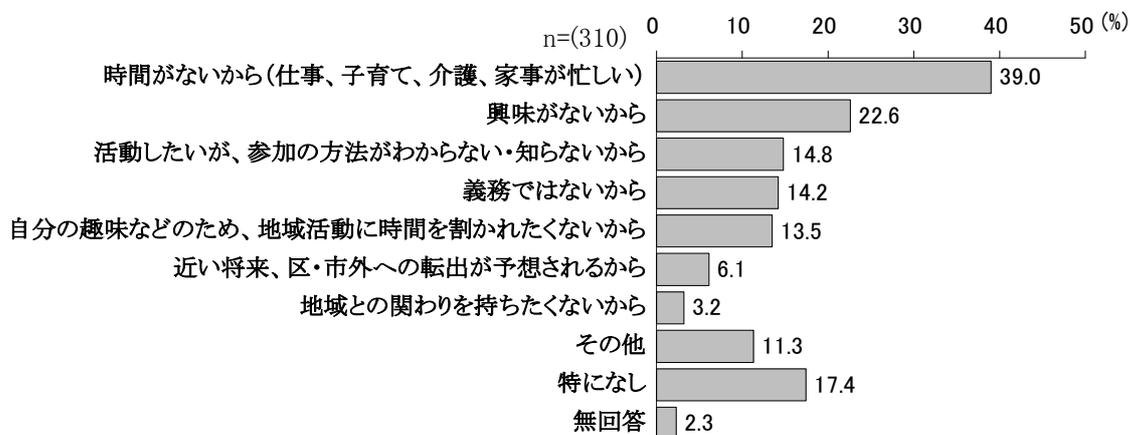
(2) 町内会・自治会に加入した理由

「自治会・町内会への参加は義務だと思うから」(51.9%)が最も高く、次いで「地域の必要な情報を得ることができるから」(38.1%)、「地域の人と触れ合えるから」(30.6%)と続いている。



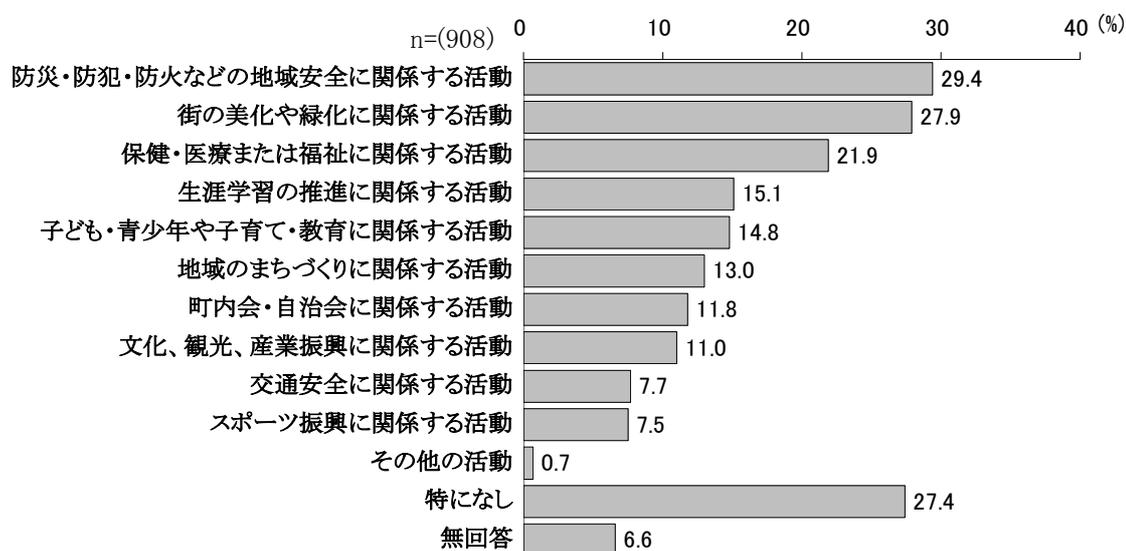
(3) 町内会・自治会などの活動を行っていない理由

「時間がないから（仕事、子育て、介護、家事が忙しい）」（39.0%）が最も高く、次いで「興味がないから」（22.6%）、「活動したいが、参加の方法がわからない・知らないから」（14.8%）と続いている。



(4) 参加してみたいと思う地域活動の分野

「防災・防犯・防火などの地域安全に関する活動」（29.4%）が最も高く、次いで「街の美化や緑化に関する活動」（27.9%）、「保健・医療または福祉に関する活動」（21.9%）と続いている。一方、「特になし」は27.4%となっている。





平成25年度 川崎区区民アンケート <概要版>

平成26年3月

発行 川崎区役所企画課

〒210-8570 川崎市川崎区東田町8番地

TEL 044-201-3267 (直通)

FAX 044-201-3209

かわさきく くみんがいき だより

第 4 期 川崎区区民会議だより

2014 年

19 号



第 4 期の活動を をふりかえる

第 4 期川崎区区民会議の提案 … 2～3
第 4 期の活動を振り返って …………… 4

平成 24・25 年度を任期とした第 4 期川崎区
区民会議の活動が終了しました。2 年間で計 30
回以上の会議、フォーラム等の開催を重ね、暮
らしやすい地域社会を目指し、地域課題の解決
を図るための調査・審議を進めてきました。

平成 26 年 3 月 11 日には、第 4 期最後の会
議が行われ、最終報告書の内容について確認す
るとともに、2 年間の活動の振り返りを行いま
した。今号の区民会議だよりでは、その内容
をご紹介します。

■ 第 4 期川崎区民会議委員 市民活動団体からの推薦、公募、区長の推薦などで選ばれた 20 名の区民代表

- | | | |
|--|----------------------|-----------------------|
| <input type="checkbox"/> 藍原 晃 (連合町内会) | 鈴木 真 (医師会) | 原 千代子 (区長推薦) |
| <input type="checkbox"/> 赤間 靖夫 (まちづくりクラブ) | 高橋 義光 (区長推薦・～H25.4) | 深澤 香織 (区長推薦) |
| <input type="checkbox"/> 新井 一成 (公募) | 高橋 ロサ (区長推薦・～H24.11) | 藤岡 玲子 (海風の森をMAZUつくる会) |
| <input type="checkbox"/> 新井トキ子 (安全・安心まちづくり推進協議会) | 知念ジョアン (区長推薦・H25.5～) | 藤又 裕之 (区長推薦・～H24.6) |
| <input type="checkbox"/> 石渡 勝朗 (保護司会) | ◎寺尾 宇一 (商工会議所) | 森脇 卓郎 (区長推薦・H25.5～) |
| <input type="checkbox"/> 岩瀬 絹代 (公募) | 富田 順人 (社会福祉協議会) | 吉野智佐雄 (かわさき歴史ガイド協会) |
| <input type="checkbox"/> 木島 千栄 (公募) | 戸村 正房 (かわさきTMO) | 米山 実 (文化協会) |
| <input type="checkbox"/> 小泉 忠之 (民生委員児童委員協議会) | 秦 琢二 (PTA協議会) | |

◎委員長 ○副委員長 □部会長

■ 審議テーマ 委員の意見、区民アンケートから抽出した地域課題を 2 つの専門部会で調査・審議

みんなのまちづくり部会

審議テーマ 1 : 地域で身近な防災力

審議テーマ 2 : コミュニティバス導入の促進

すこやか・共に生きる部会

審議テーマ 3 : 地域における健康の推進

審議テーマ 4 : 子どもを地域で支える、子ども
もの生きる力

審議テーマ 5 : 外国人市民も住みやすいまち
づくり

審議テーマ1

地域で身近な防災力



提案：海拔表示板の設置

地域課題：市内で唯一海に面している区として、津波に対する区民の防災意識の向上

提案内容：区内全域の町内会・自治会の掲示板などに「海拔」と「浸水深（大地震発生の際に津波の最高到達点と想定されている高さ）」を記載した表示板の設置

取組状況：アクリル製のプレートが作成され、平成25年度から順次設置されています。



提案：「防災出前講座」の開催

地域課題：区民の防災知識（特に臨海部の災害対策など）の向上

提案内容：臨海部の行政機関や企業の災害対策などを伝える講座を区民の集まる場所への出前方式で開催

取組状況：平成26年3月に殿町小学校で最初の講座が開催されました。



提案：外国人市民を対象とした防災訓練の実施

地域課題：市内で外国人市民が最も多い川崎区。防災知識の不足や言語・生活習慣の違いなどから、災害時に弱者化や孤立化の恐れのある外国人市民に対する防災対策の推進

提案内容：外国人市民を対象に災害・防災情報を伝える防災（避難）訓練の開催

地域の人と外国人市民が知り合い、互いに助け合える関係・環境づくりの推進

取組状況：外国人支援などの活動に関わる団体との意見交換を行い、実態やニーズの把握に努めました。また、平成26年3月に区内で開催された外国人を対象とした健康診断の場で防災情報の提供を試行しました。

審議テーマ2

コミュニティバス導入の促進

※第3期川崎区区民会議からの継続審議課題

提案：福祉や生活環境の向上につながるバス路線



地域課題：区内を移動する際の交通手段の改善による福祉や観光、生活環境の向上

提案内容：区内公共施設や商業施設、医療施設などの巡回路線ルートを設定し、そのニーズを把握する試走体験会、アンケート調査などを行った結果、十分な路線ニーズが認められなかったため、区民会議での審議は第4期で終了することとしました。

ただし、区内横断や川崎駅東西接続などの区民の路線要望や、地域の高齢化などから、バス路線の計画策定などの際には、福祉や観光、生活環境の向上に関して十分に考慮する必要があります。

取組状況：地域交通に関するアンケート調査結果（無作為抽出区民1000名・有効回答302通）

- ・「利用する」とした回答者は全体の半分。その頻度は少ないほど回答が多かった。
- ・現状のバス路線で十分という人が約50%で最も多かった。

審議テーマ3

地域における健康の推進

提案: 予防接種の接種率向上に向けた取組



地域課題: 予防接種の接種率が低い「川崎区の子どもの予防接種の接種率」の向上

提案内容: 予防接種の接種率向上につなげる効果的な広報の実施

予防接種の重要性などへの理解を深める取組の実施

取組状況: 予防接種に関するアンケート調査の実施 (区内の小学6年3校、中学3年3校)

- ・接種が望ましい年齢が高い予防接種ほど接種率が低かった。
- ・予防接種情報の入手方法でもっとも多かったのは「区役所からの通知」であった。

審議テーマ4

子どもを地域で支える、子どもの生きる力

提案: 地域の活動団体同士の情報共有や連携



地域課題: 地域で子どもの成長・健全育成を支える環境づくりの推進

提案内容: 子どもに関わる地域の活動団体同士の情報共有や連携の仕組みづくり

取組状況: 大師地域において、子ども文化センターを会場に地域の子どもの関わる活動団体の情報交換会を開催。今後、年数回程度の定期開催や団体同士の連携、参加団体の拡大について引き続き検討していくことを確認しています。



提案: 共通のツールを活用した世代間交流の推進



地域課題: 地域での世代間交流の場づくりの推進

提案内容: 子どもと高齢者が一緒に楽しんだり、学んだりすることのできるツールを活用した世代間交流の場の提供

取組状況: 平成25年11月に開催した区民会議フォーラムの企画の一つとして、高齢者を講師とする囲碁・将棋体験教室を開催しましたが、参加者は数名にとどまりました。今後は、多くの参加者を集める有効なツールや呼びかけなどの工夫が求められます。

審議テーマ5

外国人市民も住みやすいまちづくり

提案: 多言語(6ヶ国語)窓口問答集の作成



地域課題: 区役所窓口での外国人市民への効果的な情報伝達

提案内容: 6ヶ国語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語)に対応した区役所における窓口問答集(Q&A)の作成

取組状況: ・窓口の職員へのアンケートを実施、相談内容や対応実例の把握に努めました。
・「TV通訳(対面式多言語案内)システム」の調査→費用や実績の面から見送り。
・今後は、外国人市民の側から見た課題把握の必要性が指摘されています。



「第4期川崎区区民会議」のふりかえり

第4期最後の全体会議での参加委員の声から

- 防災については、5期以降でもぜひ検討していただきたい。
- コミュニティバスの件は提案につながらず残念だった。
- 海拔表示板がすぐに実現した。区民会議は、実現につなげる力がある会議だ。
- 区民会議の認知度を工場させる取組が必要だ。
- 臨海部実地見学やコミュニティバス試乗、子育て団体情報交換会など試験的な取組を行いながら検討でき、良かった。
- 囲碁・将棋を活用した世代交流に思うように人が集まらなかった。今後反省を活かしたい。
- 外国人市民の情報や声を伝える役割を果たしていきたい。
- 自然や道路などの問題にもっと気を配っていく必要がある。
- 区の交通網の全体的な見直し、再整備の必要性はいつか出てくるだろう。
- 外国人市民の問題は日本人市民側の問題でもある。
- 地域で子どもを見守り、身体面・精神面で子どもが元気に成長できる川崎区であってほしい。
- 人と人のつながりづくりが課題だ。提案は少し漠然とした部分が残ってしまった。
- 交通網のニーズは今後高齢化の進行などと共に変化していくだろう。自転車の暴走が増えていることが気になる。



川崎区区民会議をもっと知りたい方へ

- お問い合わせは…事務局：川崎区役所まちづくり推進部企画課 〒210-8570 川崎区東田町8番地
電話 044-201-3267 FAX044-201-3209
E-mail:61kikaku@city.kawasaki.jp

- 「市政だより川崎区版」などにも情報を掲載しています。
- 川崎区ホームページ内の「川崎区区民会議のページ」では過去の会議の要点、資料、議事録、報告書などが掲載されています。

川崎区区民会議

検索



<http://www.city.kawasaki.jp/61/61kawasakiku/kuminkaigi/inde.html>

- 区民会議の全体会や部会の会議は傍聴することができます。(現在は第5期が活動中です。)

ぶかいちょう しょくむ 部会長の職務について

ぶかい ぎじ しんこう しんぎけつか ぜんたいかい ほうこく

1 部会の議事の進行と審議結果の全体会への報告

ぶかいちょう せんもんぶかい うんえい せきにしや せんもんぶかい ぎじしんこう ちょうさけんとうけつか くみんかいぎ
部会長は、専門部会の運営の責任者であり、専門部会の議事進行と調査検討結果を区民会議
ぜんたいかい ほうこく やくわり にな
全体会に報告する役割を担います。

(くみんかいぎじょうれいしこうきそくだい じょう)
【区民会議条例施行規則第4条】

1～2 (略)

3 せんもんぶかい ぶかいちょう おき せんもんぶかい ぞく いん ごせん さだ
専門部会に部会長を置き、専門部会に属する委員の互選により定める。

4 せんもんぶかい ちょうさけんとう じむ ひつよう みと かんけいしや しゅつせき もとめ
専門部会は、調査検討のため必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、
せつめいまた いけん き
その説明又は意見を聴くことができる。

5 ぶかいちょう せんもんぶかい じむ しょうり せんもんぶかい ちょうさけんとう けいおよ けつか くみん
部会長は、専門部会の事務を掌理し、専門部会の調査検討の経過及び結果を区民
かいぎ ほうこく
会議に報告するものとする。

かんじかい しゅつせき しょくむだいりしや しめい

2 幹事会への出席と職務代理者の指名

ぶかいちょう ぜんたいかい まえ かいさい かんじかい しゅつせき ぜんたいかい うんえい えんかつ おこ
部会長は、全体会の前に開催される幹事会に出席し、全体会の運営が円滑に行なわれるよう
いいんちょう ふくいんちょう ぶかいちょう ちょうせい おこ やくわり にな
委員長、副委員長、部会長と調整を行なう役割を担います。

また、ぶかいちょう だいり しょくむだいりしや あらかじ しめい
また、部会長の代理となる職務代理者を予め指名します。

かわさきくくみんかいぎうんえいようりょう
【川崎区区民会議運営要領】

1～2 (略)

3 かんじかい
幹事会

(1) えんかつ かいぎうんえい はかる くみんかいぎ かんじかい お
円滑な会議運営を図るため、区民会議に幹事会を置く。

(2) かんじかい いいんちょう ふくいんちょう およ いいんちょう しめい いん こうせい
幹事会は、委員長、副委員長及び委員長が指名する委員をもって構成する。

(3) かんじかい いいんちょう しょうしゅう ぎちょう つと
幹事会は、委員長が招集し座長を務める。

4 せんもんぶかい
専門部会

ぶかいちょう じこ また ぶかいちょう かけた ぶかいちょう あらかじしめい
部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、部会長が予め指名する
いいん しょくむ だいり
委員が職務を代理する。

くていあんじぎょう しんさいいん

3 いきいきかわさき区提案事業の審査委員

ぶかいちょう およ ふくいんちょう ちいきかだい かいけつ し くみんだんたい かわさきやくしよ きょうどう
部会長及び副委員長は、地域課題の解決に資するため、区民団体と川崎区役所が協働して
じぎょう と く くていあんじぎょう しんさいいん しんさいいんかい しゅつせき
事業に取り組む「いきいきかわさき区提案事業」の審査委員として、審査委員会に出席する
やくわり にな かいさいひんど おおむねねん2かい へいじつ ごご かいさい
役割を担います。 ※開催頻度は概ね年2回、平日の午後に開催